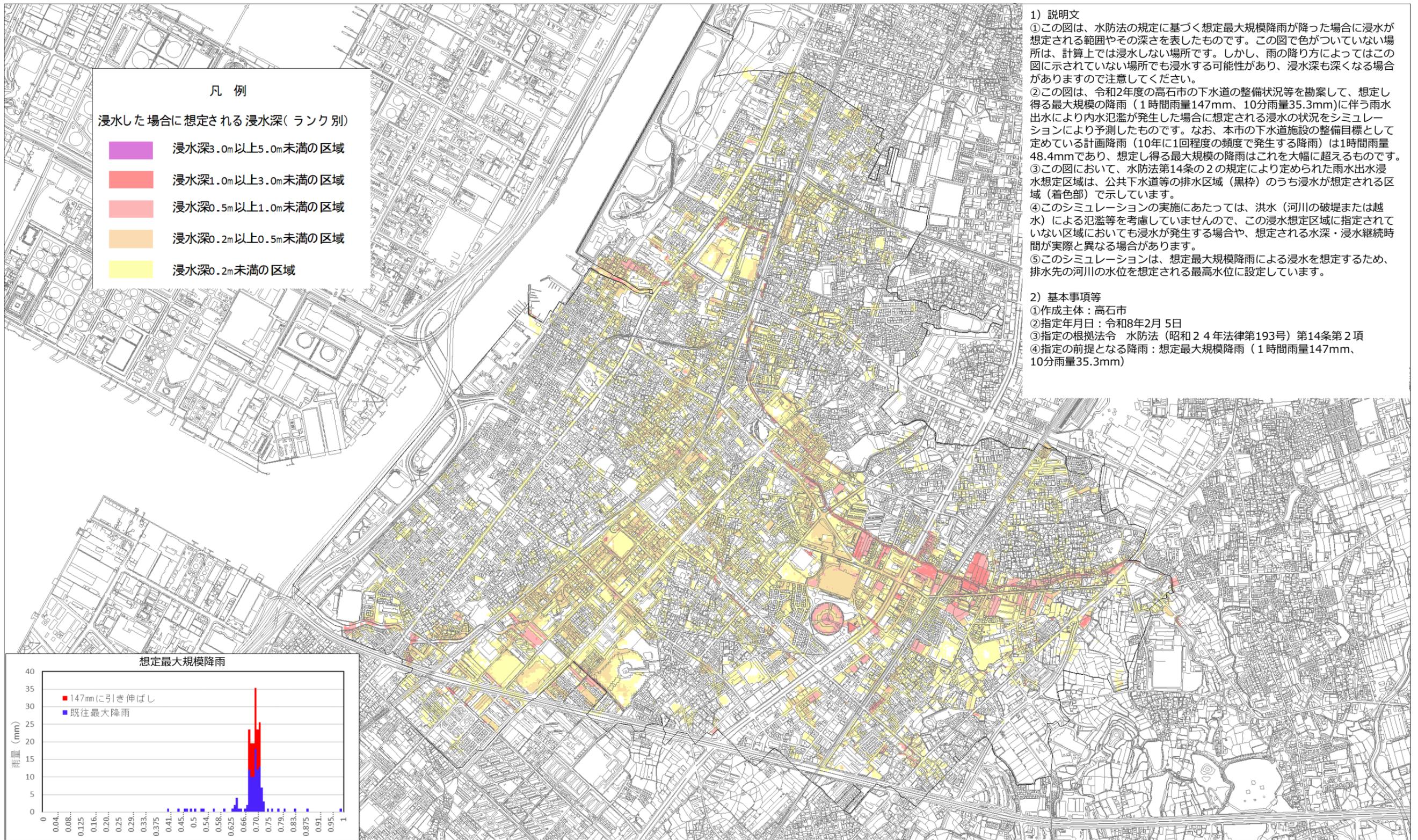


高石市 雨水出水浸水想定区域図（浸水深）



- 凡例
- 浸水した場合に想定される浸水深(ランク別)
- 浸水深3.0m以上5.0m未満の区域
 - 浸水深1.0m以上3.0m未満の区域
 - 浸水深0.5m以上1.0m未満の区域
 - 浸水深0.2m以上0.5m未満の区域
 - 浸水深0.2m未満の区域

1) 説明文

①この図は、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

②この図は、令和2年度の高石市の下水道の整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（1時間雨量147mm、10分雨量35.3mm）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。なお、本市の下水道施設の整備目標として定めている計画降雨（10年に1回程度の頻度で発生する降雨）は1時間雨量48.4mmであり、想定し得る最大規模の降雨はこれを大幅に超えるものです。

③この図において、水防法第14条の2の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域（黒枠）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。

④このシミュレーションの実施にあたっては、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。

⑤このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を想定される最高水位に設定しています。

2) 基本事項等

- ①作成主体：高石市
- ②指定年月日：令和8年2月5日
- ③指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- ④指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量147mm、10分雨量35.3mm）

